防衛省版サラリーマン川柳がテレビ朝日「スーパーJチャンネル」で紹介されました。

防衛省版サラリーマン川柳は、現役の自衛官の皆さまから応募いただくサラリーマン川柳のスピンオフ企画で、20 年以上前から続いています。コロナ禍にもかかわらず、昨年度を大幅に上回る 7,522 句の応募をいただきました。今年度も、自衛官の皆さんが思わず「あるある」と共感する句が多く集まりました。

また、今回もテレビ朝日の報道番組「スーパーJ チャンネル」およびw e b ニュース専門チャンネル「ABEMA news」で紹介されました。(2020 年 12 月 22 日放映)番組内では、応募作品の再現 VTR に現役の自衛官の方が出演されました。

放映内容はこちらをご覧ください。

(ABEMA:テレ朝news)

https://news.tv-asahi.co.jp/news\_politics/articles/000202095.html

今年度の優秀・優良作品をご紹介します。

## <優秀作品>

倍返し 言えぬ上司に 「はい」返し (ギレン総帥)いつからか 娘の返事が 「了解」に (サナちゃんのパパ)サラ川で 部下の心情 把握する (今時の指揮官)

## <優良作品>

Web 会議要領わからず即呼集(万年幕僚)コロナ禍で家族の絆密になる(詠み人知らず)テレワーク端末もらえず手でワーク(戦う事務職自衛官)密ですとますます部下は近よらぬ(急いで待て)テレワークしたいが家に居場所なし(悲しき管理職)

※これら作品の著作権は、すべて第一生命保険株式会社に帰属しています。無断での転載使用はご遠慮願います。